



Chartered April 11.1998

# THE Y'S MEN'S CLUB OF ASHIYA

Address : Tomoko Kuwano 4-16-23-401, Motoyama-nakamachi, Higashinada-ku, Kobe  
 Mail : kuwano-t@nifty.com Phone : 078-431-8418 658-0016, JAPAN  
 URL : <http://www.kobeymca.or.jp/ys/ashiya/>

## 主 題

国際協会会長 「心新たに立ち上がる」  
 藤井寛敏 "Once More We Stand"  
 アジア地域会長 「心新たに立ち上がる」  
 高田一彦 "Once More We Stand"  
 西日本区理事 「飛翔たとう ワイズスピリットを胸に」  
 仁科保雄 "Forward with Y's men's spirit  
 in our hearts"  
 六甲部部长 「ワイズの心を、ワイズの種をまこう」  
 安行英文 "Show Y's care,  
 Sow the seed of Y's"  
 芦屋クラブ会長 「各々のタレントを發揮しよう」  
 桑野友子 "Your-God-Given-Talent,  
 Let it Shine !! "

会 長 桑野友子  
 直前会長 飯田義雄  
 副会長 堤 清 都筑省三  
 書 記 堀江哲次 羽太英樹  
 会 計 羽太英樹 堤 清  
 監 事 都筑省三 田舎庸男  
 連絡主事 橋本 潤  
 六甲部地域奉仕・環境事業主査 飯田義雄

3

March. 2011  
 第 166 号

## 3月はEF、JWFを覚える月

吉岡浩一

EFは国際ワイズダム発展の為の特別な基金で、記念すべき出来事、行事又は個人の慶弔事などの折に寄付金を国際協会に送って積立て、基金評議会の管理のもと、その果実を運用することになっています。

US\$100 以上の寄付者名とその記念事項は“GOLDEN BOOK”に記載され、永久に保管されます。また US\$1,000 以上の寄付者には氷山型の盾“ICEBURG”とバッジが贈られます。クラブ単位で年に US\$100 を 10 年間継続して寄付し、クラブで氷山型の盾を獲得する方法もあります。

実は、私が 2008/2009 期六甲部ファンド主査を仰せつかった際、先ず隗より始めよ、とばかり自身少額ですが US\$100 を、当時の柏原会長には例の盾が贈られる US\$1,000 の EF の寄付をして頂き、更には芦屋クラブとして 10 年掛かりで ICEBURG を狙う、謂わば裏技のような EF もメンバーの皆様のご賛同を得てやり始めた事を改めて思い起こします。

いま一つの JWF は西日本区ワイズ運動の継続的奉仕活動を支える為の基金で、これも寄贈者及び寄贈理由が奉仕帳に記入され保管されます。この JWF には上野メンが ¥10,000 の寄付をして頂いたことを忘れません。

メンバーの皆様もご家族の慶び事；結婚、昇進、誕生、などを記念して EF、JWF の献金をお願いできませんか？

## 今月の聖句

この水を飲む者はだれでもまた渇く。しかし、わたしが与える水を飲む者は決して渇かない。わたしが与える水はその人の内で泉となり、永遠の命に至る水がわき出る。

ヨハネの福音書 4:13 - 14

## 3月第1例会プログラム

と き： 2011年3月16日(水) 19:00 ~ 21:00  
 と ころ： 賀川記念館  
 司 会： 井上雅司 (敬称略)  
 受 付： 渡辺倫子、飯田義雄

1. 開会点鐘 桑野友子会長
2. クラブソング斉唱 一同
3. 聖句朗読 羽太英樹
4. スピーチ 賀川督明  
 「賀川豊彦が残したもの」
5. ゲスト・ビジター紹介 井上雅司
6. 食前感謝 加輪上敏彦
7. 会食・歓談 一同
8. 連絡主事お別れの挨拶 橋本潤
9. ゲスト・ビジターから一言
10. YMCA ニュース 橋本潤連絡主事
11. 議事・報告
- 1) 第2例会議事録承認 桑野友子会長
- 2) 各事業委員報告
12. 誕生祝い 桑野友子会長  
 加輪上敏彦・大澤二郎・柏原佳子
13. ニコニコ献金報告 福原吉孝(ファンド)
14. 閉会点鐘 桑野友子会長

## 2月例会出席表

(敬称略)

第1例会出席者		例会出席率		BF切手 (累計)	
メンバー	14名	出席者	14名	40 gm	(1,822 gm)
ビジター	名	メイキャップ	3名	吉岡	
ゲスト	1名	合 計	17名		
メネット	名	在籍者	18名	ニコニコ (累計)	
合 計	15名	出席率	94.4%	10,151 円 (98,831 円)	

## 2月第1例会報告

日時：2011年2月16日(水) 19:00～21:00  
場所：ホテル竹園芦屋3階  
司会：上野恭男(敬称略)  
出席者：飯田、井上、上野、柏原、加輪上、桑野、都筑、  
中野、羽太、福原、堀江、橋本、吉岡、渡辺(14名)  
ゲスト：三田YMCAリーダー 西尾 篤

2月例会は次期役員を決める事務例会とTOF例会でもあり、身内だけの会となりました。



羽太メンの聖書朗読は、旧約聖書のまさに冒頭の部分でした。聖書は66にもわたる記述があってそれを覚えるのに「鉄道唱歌」にして唄ったものと歌いだし、みごと間違いなく歌い終わると大きな拍手でした。聖書朗読で拍手があったことは記憶にない

ことと、ほほえましく思いました。

引き続き、三田Yのリーダー西尾君が挨拶し、関西学院大生であること、ワイズメンズクラブの支援に感謝しタイワークキャンプに行き障害者との交流をすることを報告しました。ご両親が障害者教育に携わっておられ、西尾君のミッションがしっかりとしていることを感じて好感が持てました。



会食はTOFということでサンドイッチとコーヒーでしたが、実りのある打ち解けた会話が弾みました。

会食のあと桑野会長から、次次期六甲部部長を芦屋から出す件につき、飯田直前会長が引き受けられたと発表があり、つづいて飯田直前会長が挨拶をされました。部長のお役は大変ですが、部長のスタッフなど会員の協力をお願いしたいと会長からお願いがあり、全員が賛同しました。

例会は、都筑次期会長が司式をして副会長、各事業の担当を決めましたが、すんなりと決まりましたので芦屋クラブが大人のクラブになったと感じました。会長は入会順になるルールが確立して、義務感とあきらめが交錯するちょっと変わった雰囲気の中で、かえって前向きになったように感じました。

1月第2例会議事録の承認、各事業報告がありました。さくら祭りへのクラブ丸になってファンドに奉仕することを、お願いしますとの桑野会長から要請があり、季節が回ってきたことを感じる次第でした。

続いて、橋本連絡主事からYMCAニュースの報告と、3月で連絡主事を辞めるにあたり挨拶がありました。最後に誕生日の祝いをして、定時にTOF例会を終わりました。

上野恭男

## さんだクラブバレンタインコンサート

「さんだクラブバレンタインコンサート」は18回を重ねておられます。私は、3度目の参加といたって同じ六甲部のクラブとしては申し訳ない状態ですが、今年の2月11日は記録的な寒さの予報でまず、氷った道路、雪の積もった山深い遠い町を予想し、桑野会長、上野ワイズ、私は重武装で電車で行くという、ちょっとした決意のもと三田駅に到着！？タクシー乗り場には半そで姿の若者がブーメランで汗をかいていました。

安行部長の軽快なご挨拶で地元の方々の多くの方を歓迎され地域奉仕クラブ活動に感心いたしました。

帰りはお馴染みのポートクラブ大野会長の車に、西宮クラブ小野ワイズと共に乗せていただきチョコレートを持ってこなかったことが悔やまれた今年のバレンタインデーでした。

柏原佳子



## なかのしまクラブ チャリティーコンサートに参加

2月19日、なかのしまクラブ主催のクロマチックハーモニカの演奏会が大阪クリスチャンセンターホールで開催されました。

これは西日本区メネット事業「豊島神愛館の子どもたちのために」の支援事業で、中西部、阪和部、六甲部、京都部からも多くのメンバーが参加、収益金はメネット事業の大きな支えとなるようです。

演奏会としてもなかなか充実した良いものでした。クロマチックハーモニカなんて初めて聞いたし、そもそもハーモニカが大勢の聴衆の前でどんな？なんて思っていたんですが、ジャズ、童謡、セミクラシック、ボサノバとおなじみの曲がピアノとベースをバックに次々と演奏され、アンコール曲も含めて心地よい2時間を過ごしました。

メネット事業を支援するなかのしまクラブのコンサートはこれが3回目で、10年前まだ私達(柏原と桑野)が、なかのしまクラブ在籍中に芦屋ルナーホールで開催されたのが第1回、その年の8月開学で行なわれた六甲部8クラブの納涼例会に大勢で訪問、皆様に沢山のチケットを買って頂いたのですが、覚えておられるでしょうか？ その時は芦屋クラブに転籍なんて思ってもいなかったのですが...縁があったのですね。

今回も随分前から準備されており、昨年芦屋クラブクリスマス祝会には会長以下4名でアピールに来られ、他のクラブの方にもチケットをかなり買って頂いたと喜んでおられました。

芦屋クラブメンバーからは上野、柏原、桑野の3名が参加しましたが、当日行けないにも拘らず、チャリティーだからとチケットを買って下さった方もおられます。有難うございました。

そんなこんなで今回も満席、大成功でしたね。豊島神愛館の子どもたちに皆様の大きな愛が届くでしょう。

桑野友子



## タイワークキャンプへの想い

この度、念願のタイワークキャンプへの参加を決めました。目的地は、タイの都市チェンマイから200km離れたプレー県ロング郡バックカン村です。ワークの内容は、特別支援教育センターのひとつでもある学校に行き、児童のための特別教室、トイレの建設を手伝わせてもらいます。

また現地では、タイ、ラオス、アメリカのコースと生活を共にするので、日常的な国際的交流を深めていこうと考えています。自分がもともとこのキャンプに参加しようと思ったのは、両親の影響もあります。自分の両親はどちらも特別支援学級を指導する職業であり、そのため幼い頃よりいろんな話を聞かされてきました。それもあってかいつ頃から、「父、母のように特別支援教育の協力をしたい」といった思いが強くなっていました。そして出会ったのがこのキャンプです。日頃からYMCAで培ってきたボランティア魂を存分にぶつけてこのキャンプをよりよいものとしていきたいと思えます。

三田 YMCA 野外活動リーダー会所属 西尾 篤

## 芦屋ワイズの皆さまへ



2年前の2月19日、総主事から突然お電話があり、「4月から芦屋ワイズを担当してもらいます」と告げられたときは、戸惑いを隠せませんでした。ユースプラザを担うこともそうでしたが、ワイズに関

わることも講師職である私にはまずあり得ないことと勝手に思っていたからかもしれません。ユースプラザを立ち上げてようやく1年が経ったときで、まだまだ軌道に乗っていない余裕のなさもあり、「これ以上無理を仰らないでください」とのつぶやきに、総主事からは「芦屋ワイズの皆さまが慰めてくれますから大丈夫です」と返されました。

しかし、その結果はどうだったでしょう。総主事の言葉通り、ある時は慰め、励まされ、またある時は学びとよき交わりの時を与えてくださった芦屋ワイズメンズクラブは、月並みなたとえですが、私にとってはオアシスのようなところでした。豊かな水と緑のオアシスも、そのまわりが乾ききった広大な砂漠であればこそ特別の潤いをたたえます。ですから私の心の中に乾きや疲れを覚えていたからこそ、そう思えたのかもかもしれません。

はじめてお邪魔させて頂いた2009年3月18日から今日まで、皆さまにはお会いするたびにあたたかく迎え入れてくださり、十分な働きができていないにも関わらず、いつも忍耐をもって接して下さりましたこと、申し訳ない気持ちと感謝の気持ちが交錯します。ユースプラザに集う若者が芦屋ワイズの活動の中で生かされる機会を与えて頂いたことは本当に嬉しく思っています。芦屋ワイズの皆さまはどなたもそれぞれに素晴らしい賜物をもっておられ、また貴重な経験をされた方ばかりで、例会ごとに高尚なお話をいろいろと伺ったことは何ものに

も代えがたい宝物となって私の心の中に蓄えられています。この度の退職はいろいろな経緯の中で神様に導かれたと思っています。また神様は次に私が何をなすべきか備えてくださると信じています。どうぞ芦屋ワイズの活動と皆さまお一人お一人のご活躍の上にも神様の豊かなお導きがありますよう心からお祈り申し上げます。ありがとうございました。

橋本 潤

## 日本語スピーチコンテストに参加して

いや、楽しかった。面白かった。中国人、11名、韓国人、3名、ネパール人、3名、台湾人、3名、日本人、1名、計、21名、それぞれ、初等、中級、上級、に分かれたコンテストでした。来日、4ヶ月の人もおられ、日本語のあまりの上手さに、驚嘆しました。話された内容は、留学生が見聞きしたこと、感じたこと、母国と比べてみたこと、などそれぞれでしたが、なかなか味わい深い話が多く、大いに楽しみました。事前に、2月の交流会に来た生徒が出るなら、学校から連絡いただき、その学生を応援したり、後で感想を云ってあげれば、なおこちらも楽しいし、学生さんも勉強になると思いました。

来年は、皆で聞きに行きましょう。お勤めのプログラムです。参加者、桑野会長、吉岡メン、加輪上メンでした。

加輪上敏彦

## DBC 便り:熊本みなみクラブ

熊本みなみクラブ会長宛て「さくら祭り」の人参を例年のようにお願いいたしました。

直前部長桑原純一郎さまから嬉しいお返事がありました。

ご無沙汰いたしております。

この数日間メールチェックができずに返信が遅くなりました。人参の送付はもちろん OK です。ふれあい農場は我が家から30分のところですからご心配なく。

去年は40kgを、柏原ワイズのご自宅に3 / 30着で送りましたが、同じでよいでしょうか？

DBC 交流も何とか実行したいですね。

熊本みなみクラブ 桑原純一郎

ふれあい市場は、熊本航空に出迎えに来て下さったメンバーのご案内で通りかかったご近所のための市場で、市場にだされない不揃いや傷ついたお野菜たちが並べられているところです。芦屋クラブの市民活動での「チジミ」に使いたいとの申し出に快く送っていただいたのが始まりです。

交流委員 柏原佳子

## DBC 便り:もりおかクラブ

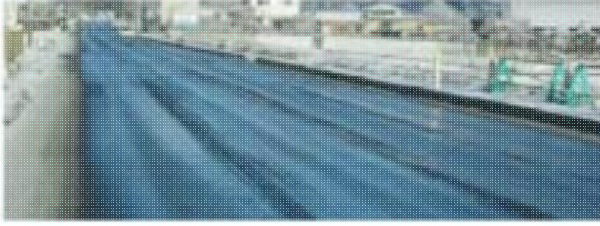
もりおかクラブ会長 長岡 正彦様

本日バレンタインチョコレートを貴会の本例会に間に合うように長岡様のご自宅宛11日夜間配達指定でお送りいたしました。例会時のデザートとして皆さまでお召し上がり頂ければ、嬉しく思います。日差しは幾分か長くなってきましたが、まだまだ真冬の日々、皆様ご自愛下さいませ。

芦屋クラブ会長 桑野友子

(もりおかクラブ・ブリテン2月号より抜粋)

屋根から伸びたツララは折れて落下、山もりに積み上げた雪山にも全盛期の勢いは無く、しぼんでいくばかりです。冬の忘れ物の雪山を特集しました。



ブルーロードも冬の終わりの現象です。

きびしい冬があるから、北国の我々は、春が大好きです。  
北国の春をお届けする日を楽しみにしております。

### 「お知らせ」

#### ニュージーランド・クライストチャーチ震災支援の街頭募金

日時： 3月16日(水) 15:00～16:00 (集合14:30)

場所： JR芦屋駅北側

### 2月第2例会・議事録(抄)

日時： 2月23日(水) 19:00～21:00

場所： 芦屋市民センター 206号室

出席者： 飯田、上野、柏原、桑野、加輪上、羽太、福原、堀江、吉岡、橋本 (10名)

#### 報告・協議・確認事項

##### 1) 今後の例会予定

4月第1例会 4月20日(水) 芦屋市民会館203号室

スピーカー： タイワークキャンプ参加リーダー

5月第1例会 5月18日(水) ブルーミン・メド

スピーカー： 畑儀文先生

6月第1例会 6月16日(水) 1年の振り返り

##### 2) 2011年 1月度会計報告(羽太会計) を承認。

##### 3) 広義会員の件

例会に参加できない会員として大澤二郎メンを7月1日付けで西日本区へ申請する。

##### 4) 次期芦屋クラブ会長および次期六甲部役員の承認

次期芦屋クラブ会長： 都筑省三

次期六甲部Yサ-ユース主査： 桑野友子

次次期六甲部長： 飯田義雄

##### 5) 次期会長・主査研修会

3月12日(土) - 13日(日) 新大阪チサンホテル

##### 6) 芦屋さくら祭り

上野メンリーダーで役割分担、人参を熊本みなみクラブに40キロ御願います。

##### 7) エチュークラブ訪問

4月5日(火)～9日(土)

参加： 上野、柏原、桑野、吉岡

##### 8) 今後の行事

第2回六甲部評議会

3月20日(日) 14:00～18:30 於て 神戸YMCA

出席者： 飯田、上野、柏原、桑野、福原

##### 六甲部役員引継ぎ式

5月21日(土) 出席： 飯田、桑野

西日本区大会

6月11日(土)～12日(日)

##### 9) 周年行事

京都パレスクラブ40周年記念例会

4月16日(土)

神戸YMCA125周年

5月7日(土)・8日(日)

神戸西クラブ50周年

5月14日(土) 出席： 上野、柏原、桑野

羽太 英樹

### YMCAニュース

橋本連絡主事

#### 三田センター、新事務所へ移転

1月29日(土)、三田センターの新事務所開きが行なわれ、関係者58名が集い、開所式が行なわれました。

2月は維持会員増強月間

2月は維持会員増強月間です。友人、知人の方々への誘いをお願いできれば幸いです。

125周年記念事業準備状況

5月8日(日)開催される記念式典は、三宮会館の大体育館で開催され、レセプションは行なわないことになりました。

記念日礼拝の奨励及び神戸マスクワイアの演奏を東神戸教会の川上盾牧師にお願いしました。

その他の予定は次の通りです。

・5月7日(土)「パートナーYMCAの集い」(三宮本館)

・5月7日(土)「海外ゲスト歓迎レセプション」(グリーンヒルホテル)

・5月14日(土)「ハンドベルコンサート」(神戸栄光教会)

・9月10日(土)「講演会とシンポジウム」湊 晶子氏(前東京女子大学学長)(神戸教会、午後2時～5時)

・2012年1月7日(土)「記念音楽イベント」(うはらホール)

・広報WGが作成のDVDはすでに活用され始めています。

・歴史編纂WGは歴史小冊子の作成を進めています。

・総務協賛WGの協賛金募集では、目標額900万円に対し、現在約700万円の募金が寄せられています。目標達成へのご協力をお願い申し上げます。

#### ユースプラザKOBEEASTプログラムのご案内

第11回三浦綾子読書講座「積木の箱」(参加費525円)

日時：3月12日(土)午後2時～午後3時半

ユープラ・フリーマーケット(入場無料)

日時：3月19日(土)午前11時～午後4時

開所3周年記念コンサート(入場無料)

日時：3月26日(土)午後3時～午後4時半(予定)

出演：六甲アイランド高校吹奏楽部

神戸大学附属中等教育学校コーラス部

編集後記：三寒四温ですが、春の気配が確実に感じられるようになりました。今年の桜前線はどうなのでしょう。芦屋さくら祭りが近づきました。好条件な出店でのファンドの売り上げを期待するとともに皆で楽しみましょう。

堀江哲次